

形質変更時届出管理区域台帳

名古屋市

整理番号	条 28-1	指定年月日・指定番号	平成28年4月8日 管 - 72	所在地	名古屋市熱田区三本松町103番3及び104番1の一部	
調製・訂正年月日	平成28年4月8日					
形質変更時届出管理区域の概況	道路				面積	448㎡
土壌汚染のおそれの把握、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染等調査又は自主調査の結果により指定された形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置						
汚染の拡散の防止等の措置が講じられた形質変更時届出管理区域にあつては、その旨及び当該汚染の拡散の防止等の措置						
第53条の7第1号ウ若しくはエ又は第53条の16第4号に該当する区域にあつては、その旨			第53条の16第4号に該当する区域である。			
形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	H27.7.16	砒素及びその化合物		含有量基準・ <b>溶出量基準</b> ・第二溶出量基準		株式会社 環境科学研究所
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出 管理汚染土壌の処理方法
						有・無
						有・無
						有・無

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 「形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

## 形質変更時届出管理区域内の土壌の汚染状態

- 1 形質変更時届出管理区域の所在地  
名古屋市熱田区三本松町 103番 3及び 104番 1の一部（詳細は4のとおり）
- 2 試料の採取を行った日  
平成 27 年 6 月 30 日、7 月 17 日、平成 28 年 1 月 30、31 日
- 3 調査結果
  - (1) 表層土壌調査（重金属等）  
表 1 のとおり
  - (2) 表層土壌調査（単位区画）  
表 2 のとおり
  - (3) 追加詳細調査  
表 3 のとおり
  - (4) 地下水調査  
表 4 のとおり
- 4 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図  
図のとおり

表1 表層土壌調査（重金属等）

調査地点		区画3-a	定量下限値	土壌汚染等 処理基準
項目				
土壌溶出量 (mg/L)	カドミウム及びその化合物	0.001未満	0.001	0.01以下
	六価クロム化合物	0.01未満	0.01	0.05以下
	水銀及びその化合物	0.0005未満	0.0005	0.0005以下
	セレン及びその化合物	0.002未満	0.002	0.01以下
	鉛及びその化合物	0.005未満	0.005	0.01以下
	砒素及びその化合物	0.060	0.005	0.01以下
	ふっ素及びその化合物	0.4	0.1	0.8以下
	ほう素及びその化合物	0.1未満	0.1	1以下
土壌含有量 (mg/kg)	カドミウム及びその化合物	1未満	1	150以下
	六価クロム化合物	1未満	1	250以下
	水銀及びその化合物	1未満	1	15以下
	セレン及びその化合物	1未満	1	150以下
	鉛及びその化合物	35	5	150以下
	砒素及びその化合物	12	1	150以下
	ふっ素及びその化合物	40未満	40	4000以下
	ほう素及びその化合物	40未満	40	4000以下

※網掛けは基準不適合を示す。

表2 表層土壌調査（単位区画）

調査地点		区画1	区画2	区画4	定量下限値	土壌汚染等 処理基準
項目						
砒素及びその化合物 土壌溶出量 (mg/L)		0.022	0.027	0.023	0.005	0.01以下
砒素及びその化合物 土壌含有量 (mg/kg)		6	9	7	1	150以下

※網掛けは基準不適合を示す。

表3 追加詳細調査

調査地点、深度		砒素及びその化合物	
		土壌溶出量	全含有量
		(mg/L)	(mg/kg)
区画1	GL-1.00m	0.010	10
	GL-2.00m	0.009	8.0
	GL-3.00m	0.005未満	6.5
	GL-4.00m	0.005未満	6.8
	GL-5.00m	0.005未満	6.7
区画2	GL-1.00m	<b>0.022</b>	18
	GL-2.00m	0.005	10
	GL-3.00m	0.005未満	6.9
	GL-4.00m	0.005未満	6.3
	GL-5.00m	0.005未満	7.4
区画3-b	GL-1.00m	0.005未満	5.2
	GL-2.00m	0.007	7.0
	GL-3.00m	0.005未満	8.9
	GL-4.00m	0.005未満	7.4
	GL-5.00m	0.005未満	9.0
	GL-6.00m	0.005未満	2.7
	GL-7.00m	0.005未満	0.5未満
	GL-8.00m	0.005未満	0.5未満
	GL-9.00m	0.005未満	0.5未満
	GL-10.00m	0.005未満	0.7
区画4	GL-1.00m	<b>0.012</b>	7.5
	GL-2.00m	<b>0.013</b>	10
	GL-3.00m	0.005未満	7.8
	GL-4.00m	0.005未満	8.4
	GL-5.00m	0.005未満	6.0
土壌汚染等処理基準		0.01以下	—
自然由来上限値の目安		0.1	39
定量下限値		0.005	0.5

※網掛けは基準不適合を示す。

表4 地下水調査

調査地点	砒素及びその化合物 (mg/L)
区画3-b	0.005未満
土壌汚染等処理基準	0.01以下
定量下限値	0.005

図 形質変更時届出管理区域及び試料採取位置図

